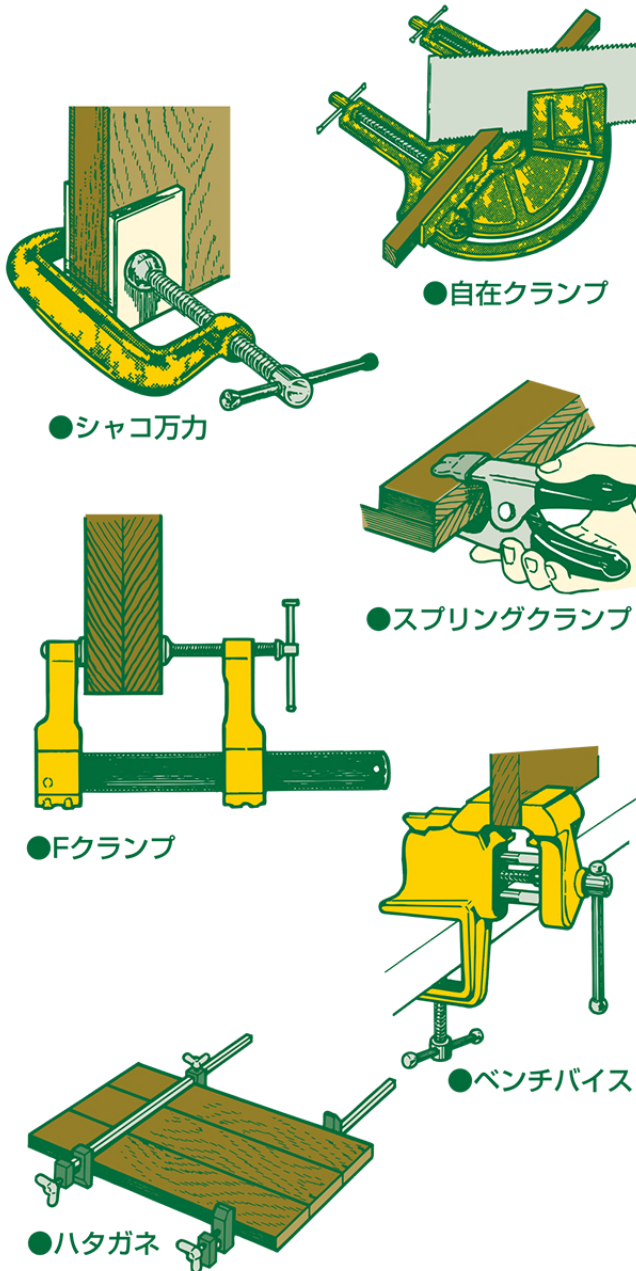


クランプ

接着をより強固にするための補助道具で、いろいろなものがありますが、ここではその代表的なものをあげておきます。

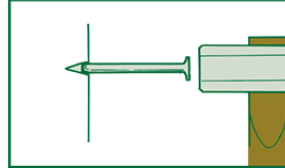


ここがポイント!

クギを上手に打つ方法

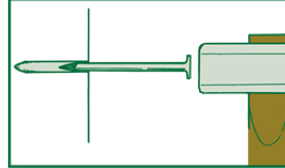
● 堅い木にクギを打つ

クギの先端をペンチで切り落としてから、キリで少し穴をあけた位置にたたきこんでいくと真直ぐに入っていきます。



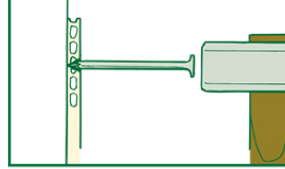
● 割れやすい木にクギを打つ

あらかじめ三ツ目キリで穴を途中まであけておいてから打ちこみます。ラワン等はこの方法で。



● 打ちにくい場所にクギを打つ

ボール紙にクギを立て、位置決めして打ち、打ちこんでからボール紙を引っぱってはずします。



サービスのご案内



配送 切り売り商品 修理



返品・交換 表札・額の受注 スペアキーづくり

●下記クレジットカードがご利用できます



☐はギフト券もご利用いただけます



制作発行/株式会社セキチュー 販売促進課
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町4531-1

TEL.027-345-1111(大代表)

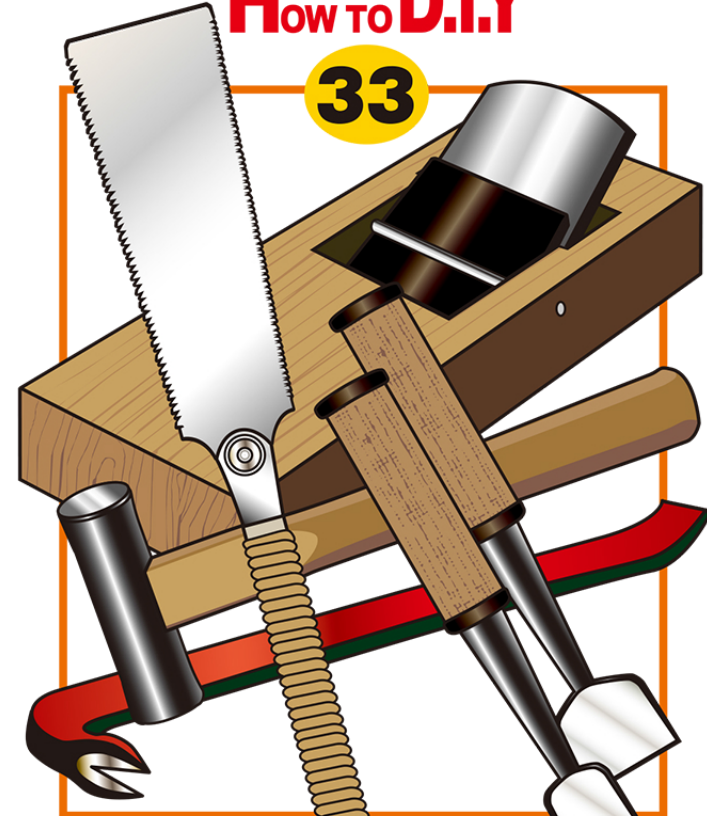
©無断転載は禁止します

大工道具の種類と使い方

自分でやってみよう!

セキチュー
How To D.I.Y

33

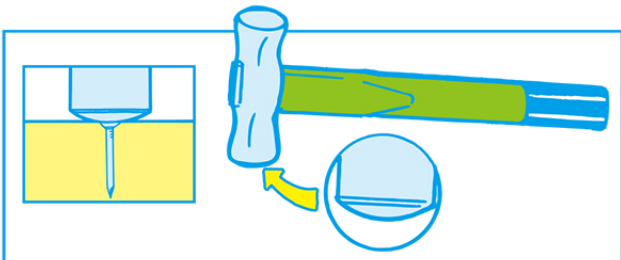


D.I.Y.の基本は大工道具を基本的に使いこなすことから始まると言っても言い過ぎではありません。基本的な使い方を無視すると、細かい仕上げ段階できっと狂いが出たり、うまくいかないことが出てきます。まず、一般の方が使える道具と、知っておいた方がより能率が上がる道具をここで紹介します。

Do it Yourself & Save

かなづち

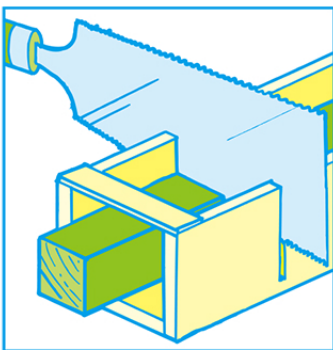
D.I.Y.は両刃が基本です。最初は平面の方でクギを打っていき、最後に少し凸面になった方(木殺し)で打ちこむと、木にきずがつかみません。



のこぎり

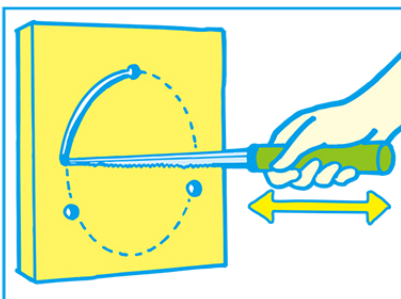
普通は両刃のこ(横びき・縦びき)を使いますが、初心者は替え刃式でもいいでしょう。

正確な角度にきる。



木は正確な角度に切らないと、組み立てたときに狂いが出ます。そこでイラストのようなのこぎりガイドとして、鋸引定規や簡単に使える“ガイドブロック”を使うと正確に切れます。

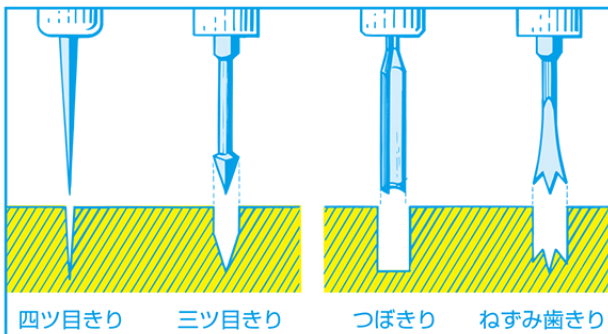
曲線にきる。



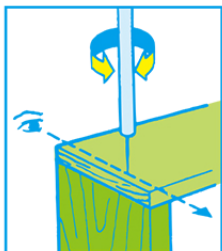
廻し引き鋸は大きな曲線向きで、糸のこは小さな曲線向きです。

きり

クギを失敗なく打つために、あらかじめ穴をあける道具で、次のような種類があり、それぞれに用途があります。



- 小さいクギや竹クギの下穴にあけに——四ツ目きり
 - 深い穴や5cm以上のクギ、木ネジの下穴あけに——三ツ目きり
 - 堅い木や竹、プラスチック等の穴あけに——ねずみ歯きり
 - ダボ穴や隠しクギ、錠前の穴あけに——つぼきり
- ※普通は3ツ目と4ツ目の2種類を持っていればいいでしょう。



真直ぐにあけるポイント
目が真上にくるようにしてもむと、真直ぐあけられます。しかし、クギがはみ出して困るようなところには、真横から見ながらむむといいでしょう。

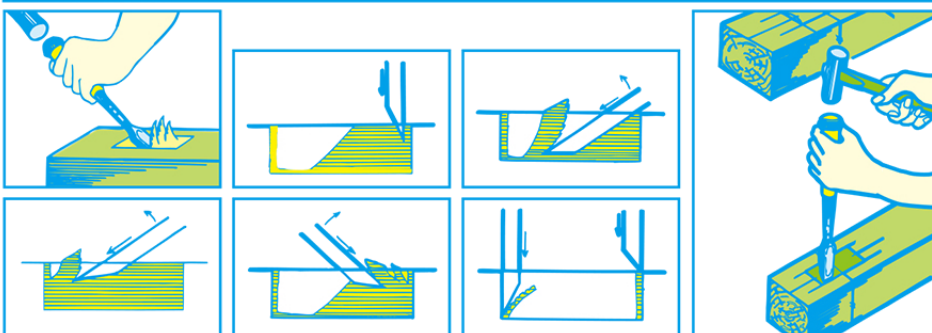
のみ

木材に溝や穴を掘ったり、削ったりする道具で、用途によってさまざまな形のものがありますが、基本として3~4種類の幅の違うものを揃えておくといいでしょう。

のみのサイズ

6・9・12・15・18・21・24・30・36・42mm

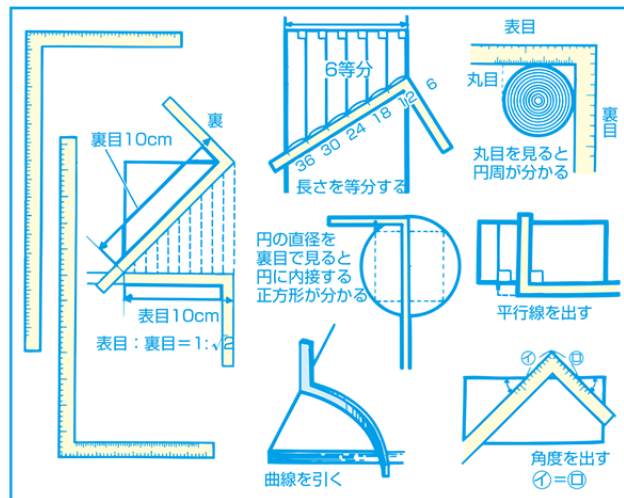
●基本的な使い方



さしがね(曲尺)

日本独特のものさして、これひとつで何通りもの使い方ができます。

●基本的な使い方



カッター

紙や薄い合板を切る道具で用途によっていろいろな種類があります。

- 作業用カッター
- ロータリー(布地)カッター
- 円切りカッター
- 幅切りカッター
- 細工用(デザイン)カッター